

操作のしくみと表示の見方

◎ ボタンを押すと以下の順でモードが切り替わります。
 デイカウンターモード、アラームモード、メモモードのまま2～3分すると、自動的に時刻モードに戻ります。

時刻モード

12/24時間制表示切替について
 時刻モードで、◎ ボタンを押すごとに、12時間制表示（午前“A”/午後“P”）と24時間制表示とが切り替わります。
 12時間制と24時間制とで表示されるアニメは異なります。

メロディ報知機能
 時刻モードで、◎ ボタンを押すと、あらかじめ内蔵されているプリセット曲（5曲）の中からランダムに1曲報音します。
 報音中はダンスアニメが表示されます。このとき、◎ ボタンを押すと、ダンスアニメと曲名の表示が切り替わります。
 ◎ ボタン以外のボタンを押すと音が止まります。

曜日の見方
 SUN:日 MON:月 TUE:火 WED:水
 THU:木 FRI:金 SAT:土

グラフ表示はいずれも現在時刻の秒に連動して点灯/消灯を繰り返します
 アニメ表示が動き出す

アニメ表示 曜日
 グラフ表示1
 グラフ表示2
 ◎ボタン (モード切替)
 ◎ボタン (12/24時間制表示切替)
 ◎ボタン (ライト点灯)
 午後マーク(午前はA点灯) 時・分・秒

デイカウンターモード

モード名 タイトル 年
 DAY-C 21世紀 2011
 約1秒後
 185
 月 日数 日
 ページ番号

アラームモード

モード名 曲名 現在時刻
 ALARM RANDOM 10:58
 約1秒後
 12:00
 アラーム番号 アラーム時刻

メモモード

モード名 タイトル
 MEMO 21世紀
 約1秒後
 TITLE
 ページ番号

ストップウォッチモード

モード名 現在時刻
 STW 00
 約1秒後
 0:00.00
 計測値 計測値

表示照明用 EL バックライトについて

本機の表示部にはELパネル（エレクトロルミネッセンスパネル）が内蔵されており、暗いときに表示を明るくして見ることができます。また、時計を傾けると文字板が発光するオートライト機能もあります。

ボタンを押して発光させる ~手動発光~

時刻モード、デイカウンターモード、ストップウォッチモード、メモモードのとき、

◎ ボタンを押します
 → ◎ ボタンを押すと約3秒間文字板が発光します。

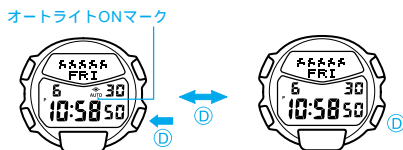


時刻モード（12時間制表示）のときは、ライト点灯に合わせてアニメが動き出します。アニメ表示はボタンを押すタイミングで内容が変わります（6パターン）。オートライトOFFのときも◎ ボタンを押すと発光します。
 セット中（表示点滅）は◎ ボタンを押してもライト点灯を行いません。

時計を傾けて発光させる ~オートライト機能~

オートライトは、ボタンを押さなくても文字板が発光する便利な機能です。暗い場所で、時刻やストップウォッチの計測値などを見るときに大変便利です。オートライト機能では、どのモードのときでも、時計を傾けるだけで文字板が約3秒間発光します。

準備 時刻モードのとき ◎ ボタンを約2秒間押し続けて、オートライトON（AUTO点灯）にします。



<オートライト作動します> <オートライト作動しません>

オートライトONのとき、◎ ボタンを約2秒間押し続けるとオートライトOFF（AUTO点灯）に戻ります。オートライトON/OFF設定は、時刻モードのときのみ行えます。

文字板を発光させる



オートライト機能を使用するときは、時計を「手首の外側」にくるようにつけてください。文字板の左右（3時-9時方向）の角度を±15°以内にしておいてください。15°以上傾いていると発光しにくくなります。

EL発光についてのご注意

直射日光下では発光が見えにくくなります。発光中に◎ボタン以外のいずれかのボタンを押したり、アラームなどが鳴り出すと発光を中断します。発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

オートライトご使用時の注意

オートライトが作動するのは、「AUTO」を点灯させてから約3時間です。それ以降は電池消費防止のため、自動的に「AUTO」が消え、オートライトOFFになります。引き続きオートライトを作動させたいときは、再度◎ボタンを約2秒間押しして「AUTO」を点灯させてください。ただし、オートライトを頻繁に使用すると電池寿命が短くなりますのでご注意ください。（24ページ「製品仕様」参照）

時計を傾けたとき、文字板の発光が一瞬遅れることがあります。これは異常ではありません。

文字板発光後、時計を傾けたままにしておいても、発光は約3秒間のみとなります。

時計を「手首の内側」につけていたり、腕を振ったり、腕を上にあげたりしても発光することがあります。オートライトを使用しないときは必ずOFFにしておいてください。

時計を「手首の内側」につけるときはできるだけオートライトをOFFにしてご使用ください。

静電気や磁気などでオートライトが動作しにくくなり、発光しないことがあります。このときはもう一度水平状態から傾けなおしてみてください。なお、それでも発光しにくいときは、腕を下からふりあげてみると発光しやすくなります。

デイクォーター機能の使い方 © ボタンを押して、デイクォーターモードにします。

デイクォーターモードでは、タイトル(12文字)と年月日を5件メモリーでき、自動的に今日からの日数をカウントして表示します。
デイクォーターモードに切り替えると、モード名とページ番号を約1秒間表示後、前回このモードで最後に見たデータを表示します。

未来の予定日などを設定... 今日からの残日数を表示
過去の記念日などを設定... 今日までの経過日数を
- (マイナス) で表示

工場出荷時は、"- - - - -"、2001年1月1日で5本ともメモリーされています。

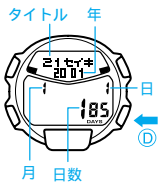
メモリーを見る

デイクォーターモードのとき、**ⓐ** ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとにページが切り替わります。

ページを切り替えると、モード名とページ番号を約1秒間表示します。

タイトルが6文字以上のときは、右から左に流れて表示されます。(タイトルの最後に"◀"マークが付き) タイトル部に文字を入力していないときは、"- - - - -"と表示されます。



タイトル、設定日のセット

(1) セットしたいページを選びます

デイクォーターモードのとき、**ⓐ** ボタンを押します

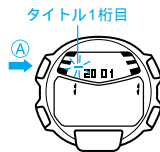
→ **ⓐ** ボタンを押すごとにページが切り替わりますので、セットしたいページを選びます。



(2) セット状態にする

ⓐ ボタンを約1秒間押します

→ タイトルの1桁目が点滅します。

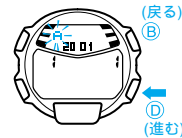


(3) 点滅箇所のセット

ⓐ または **ⓑ** ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに点滅箇所の文字・数字が進み、**ⓑ** ボタンを押すごとに戻ります。

ⓐ・**ⓑ** ボタンとも、押し続けると早送りします。



アラーム・時報の使い方 © ボタンを押して、アラームモードにします。

本機には、時分を設定できるアラームが5本あります。設定した時刻になるとメロディ*または20秒間の電子音が鳴ります。また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。

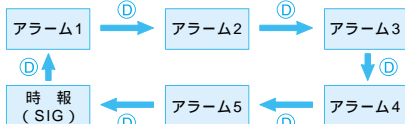
*メロディはプリセット曲(5曲)の中から選ぶことができます。

アラーム時刻のセット

(1) アラーム番号を選ぶ

アラームモードのとき、**ⓐ** ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに以下の順で表示が切り替わりますので、セットしたいアラーム番号を選びます。
表示を切り替えると、モード名とアラーム番号を約1秒間表示します。



(2) セット状態にする

ⓐ ボタンを約1秒間押します

→ アラーム音セット表示となります。

このとき、アラームが自動的にONになります。



(3) セット箇所を選ぶ

ⓐ ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに点滅箇所が「アラーム音 時 分 アラーム音...」の順で移動しますので、合わせたたい箇所を点滅させます。

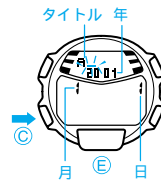


(4) セット箇所を選ぶ

ⓐ ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに点滅箇所が「タイトル1桁目~12桁目 年 月 日 タイトル1桁目...」の順で移動しますので、合わせたたい箇所を点滅させます。

ⓑ ボタンを押すと逆方向に移動します。



表示が点滅しているときに**ⓐ** ボタンと**ⓑ** ボタンを同時に押すと、今日の日付がセットされます。

タイトル部が点滅しているときにこの操作を行なうと、入力したタイトルが消去されます。

(3)~(4)の操作を繰り返して、タイトル、設定日をセットします。

タイトルは最大12文字まで入力できます。

入力できる文字
(空白)

アルファベット(A-Z & @ / . ! ?)
カタカナ(アーン アッ・ヤなどの小文字 . . .)
マーク : ' . . . () < >
(♥ ☺ ☹ ☼ ☽ ☾ ~ # *)
数字 (+ 1 ~ 0 -)

「年」は1940~2039年までセットできます。

(4) 点滅箇所のセット

ⓐ または **ⓑ** ボタンを押します

→ **ⓐ** または **ⓑ** ボタンで、点滅箇所をセットします。

「アラーム音」セットのときは...

→ プリセット曲(5曲)と電子音の中から好きな音を選ぶことができます。(プリセット曲については22ページ参照)

ⓑ ボタンを押すと、選ばれているアラーム音を試しに聞くことができます。(いずれかのボタンを押すと音が止まります)



(5) セットを終わる

ⓐ ボタンを押します

→ 点滅が止まり、セット完了です。

点滅表示のまま2~3分間すると、自動的に点滅が止まります。

設定した「月日」になると

時刻モードのカレンダーと設定した「月日」が一致すると、時刻モード、デイクォーターモードの該当ページで「DAYS」マークが点滅して知らせてくれます。

<時刻モード>



「DAYS」マーク(点滅)

「時」「分」セットのときは...

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、**ⓑ** ボタンを押すごとに戻ります。

ⓐ・**ⓑ** ボタンとも、押し続けると早送りします。

「時」の午前「A」/午後「P」、または24時間制にご注意ください。基本時刻が24時間制のときはアラーム時刻も24時間制で表示されます。



(3)~(4)の操作を繰り返して、アラーム音、アラーム時刻をセットします。

(5) セットを終わる

ⓐ ボタンを押します

→ 点滅が止まり、セット完了です。

点滅表示のまま2~3分間すると、自動的に点滅が止まります。

表示	アラームの鳴り方
RANDOM - 0	プリセット曲(5曲)の中からランダムに1曲報音します
曲名、- 1	プリセット曲1が鳴ります
曲名、- 2	プリセット曲2が鳴ります
曲名、- 3	プリセット曲3が鳴ります
曲名、- 4	プリセット曲4が鳴ります
曲名、- 5	プリセット曲5が鳴ります
BEEP、-	電子音が20秒間鳴ります

曲により報音時間は異なります。

曲により曲名を省略して表示することがあります。

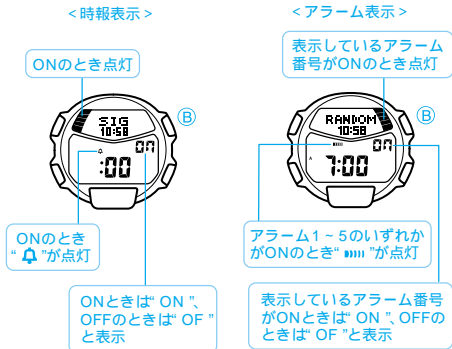
アラーム・時報のON / OFF設定

準備：アラームモードのとき、**①** ボタンを押して、鳴らしたいアラーム番号を選びます。また、時報を鳴らしたいときは時報（SIG）表示を選びます。

② ボタンを押します

→ **②** ボタンを押すごとに、アラーム・時報のON / OFFが切り替わります。（下図参照）

ONにするときはマークを点灯させ、OFFにするときはマークを消灯させます。



アラーム音を確かめるには

アラームモードのとき、**③** ボタンを押すと、選ばれているアラーム音が鳴ります。

報音中にいずれかのボタンを押すと音が止まります。時報表示のとき **③** ボタンを押すと時報音が鳴ります。

鳴っているアラーム音を止めるには

④ ボタン以外のボタンを押すと音が止まります。アラーム報音中はダンスアニメが表示されます。このとき、**④** ボタンを押すと、ダンスアニメと曲名の表示が切り替わります。

メモ機能の使い方 ⑤ ボタンを押して、メモモードにします。

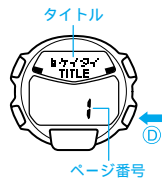
メモモードでは、1件につきタイトル（8文字）とメモデータ（16文字）を5件メモリーできます。メモモードに切り替えると、モード名を表示後、前回このモードで最後に見たデータを表示します。

データを見る

(1) 見たいページ（タイトル）を探す

メモモードのとき、**①** ボタンを押します

→ **①** ボタンを押すごとにページが切り替わります。



ページを切り替えると、モード名を約1秒間表示します。

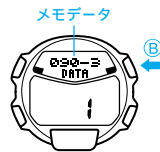
タイトルが6文字以上のときは、右から左に流れて表示されます。（タイトルの最後に"◀"マークが表示されます）

タイトル部に文字を入力していないときは、"- - - - -"と表示されます。

(2) メモデータを見る

② ボタンを押します

→ メモデータを表示します。



メモデータが6文字以上のときは、右から左に流れて表示されます。（メモデータの最後に"◀"マークが表示されます）

メモデータ部に文字を入力していないときは、"- - - - -"と表示されます。

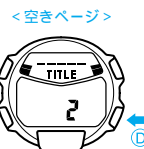
③ ボタンを押すとタイトル表示に戻ります。

データを入力する

(1) 空きページを選ぶ

メモモードのとき、**①** ボタンを押して、空きページを表示させます

データがすでに5件メモリーされているときは不要なデータを消去しておいてください。（「データを消去する」参照）



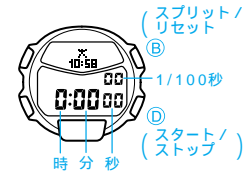
ストップウォッチの使い方 ⑥ ボタンを押して、ストップウォッチモードにします。

ストップウォッチは1/100秒単位で23時間59分59秒99（24時間計）まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に0に戻って計測し続けます。

計測のしかた

ストップウォッチモードのとき、**①** ボタンを押します

→ **①** ボタンを押すごとに、計測がスタート/ストップします。計測中はダンスアニメが表示され、計測値に連動してグラフ表示が点灯/消灯を繰り返します。



計測中に **③** ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります。（" SPLIT " 表示）
計測終了後 **②** ボタンを押すと、計測値が0に戻ります。（リセット）

通常計測



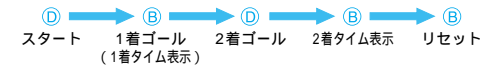
< 積算計測 >

ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずに **②** ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

スプリットタイム（途中経過時間）の計測



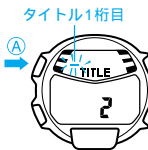
1・2着同時計測



(2) セット状態にする

A ボタンを約1秒間押します

→ タイトルの1桁目が点滅します。

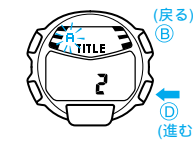


(3) 点滅箇所のセット

① または **②** ボタンを押します

→ **①** ボタンを押すごとに点滅箇所の文字（数字）が進み、**②** ボタンを押すごとに戻ります。

①・**②** ボタンとも、押し続けると早送りします。

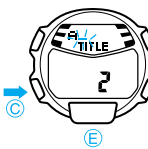


(4) セット箇所を選ぶ

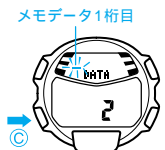
C ボタンを押します

→ **C** ボタンを押すごとに点滅箇所が「タイトル1桁目～8桁目 メモデータ1桁目～16桁目 タイトル1桁目...」の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。

E ボタンを押すと逆方向に移動します。



タイトルの入力すべて終わりましたら、**C** ボタンを押して点滅箇所をメモデータ部に移動させます。（右図）



(3)～(4)の操作を繰り返して、タイトル、メモデータを入力していきます。

タイトルは最大8文字、メモデータは最大16文字まで入力できます。（入力できる文字については11ページ参照）

(5) セットを終わる

A ボタンを押します

→ 点滅が止まり、セット完了です。

点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

データを修正する

- ① ボタンを押して修正したいページを選びます。
メモデータを修正したいときは、② ボタンを押してメモデータを表示させてください。
- ② A ボタンを約1秒間押します。
→ タイトルの1桁目が点滅します。
メモデータを表示させているときは、メモデータの1桁目が点滅します。
- 修正したい部分まで③または④ボタンを押して点滅を送り、⑤または⑥ボタンを押して文字(数字)を修正します。
- 修正が終わりましたら、A ボタンを押します。

データを消去する

- ① ボタンを押して消去したいページを選びます。
- ② A ボタンを約1秒間押します。
→ タイトルの1桁目が点滅します。
- ③ ① ボタンと② ボタンを同時に押します。
→ "CLEAR"表示後、データが1件消去されます。
このとき引き続き他のデータを入力することができます。
- 消去が終わりましたら、A ボタンを押します。



(3) 点滅箇所のセット

① または ② ボタンを押します

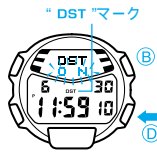
→ ① または ② ボタンで、点滅箇所をセットします。

「DST ON / OFF」セットのときは...

→ DST*のONとOFFが切り替わります。

DSTをONにすると、通常の時刻より1時間早まります。(「DST」マーク点灯)

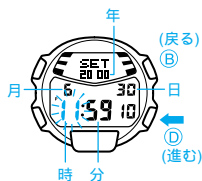
* DSTはサマータイムを意味する「Daylight Saving Time」の略語です。



「時」「分」「年」「月」「日」セットのときは...

→ ① ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、② ボタンを押すごとに戻ります。

①・② ボタンとも、押し続けると早送りします。「時」の午前「A」/午後「P」、または24時間制にご確認ください。



「年」は2000~2039年の範囲内でセットできます。正しく年月日をセットすると、自動的に曜日が算出されます。なお、カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

「操作音切替」のときは...

→ モード切り替えのときに鳴る操作音を選ぶことができます。

“ M ” = メロディ
“ ” = 電子音
“ - ” = 操作音なし



「音量切替」のときは...

→ アラーム報音やメロディ報音などの音量を選ぶことができます。

“ (()) ” = 大
“ () ” = 小



時刻・カレンダーの合わせ方

以下の操作は時刻モードで行ないます。

電池交換後などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。なお、月に1度くらい「秒合わせ」をすると、時刻はいつも正確です。

「秒」合わせ...30秒以内の遅れ/進みの修正

- セット状態にする

時刻モードのとき、A ボタンを約1秒間押します

→ 「秒」が点滅します。



- 時報に合わせて①または②ボタンを押します

→ 「00秒」からスタートします。秒が00~29のときは切り捨てられ、30~59のときは1分繰り上がって「00秒」になります。(時報は「時報サービス117番」が便利です)



- セットを終わる

A ボタンを押します

→ 点滅が止まり、セット完了です。

点滅表示のまま2~3分間すると、自動的に点滅が止まります。

「液晶コントラスト調整」のときは...

→ 液晶表示の濃淡が7段階で調整できます。

点滅箇所の数字は1つずつ進み(戻り)ます。(淡)1 ...4... 7(濃)



(2)~(3)の操作を繰り返して、時刻・カレンダーを合わせます。

- セットを終わる

A ボタンを押します

→ 点滅が止まり、セット完了です。

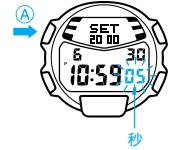
点滅表示のまま2~3分間すると、自動的に点滅が止まります。

「時刻・カレンダー」合わせ

- セット状態にする

時刻モードのとき、A ボタンを約1秒間押します

→ 「秒」が点滅します。



- セット箇所を選ぶ

C ボタンを押します

→ C ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。

E ボタンを押すと逆方向に移動します。

